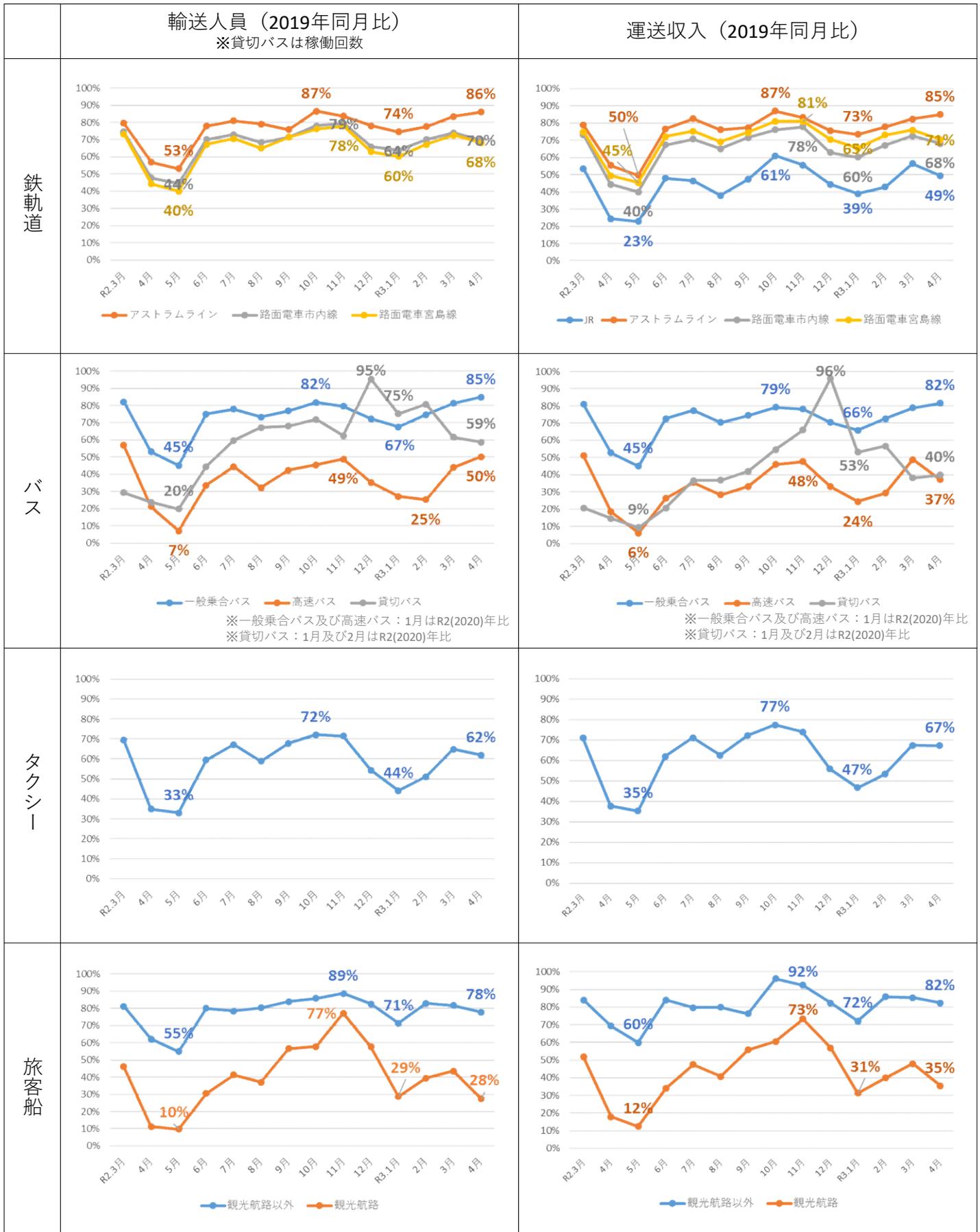


●輸送人員及び運送収入について、依然としてコロナ禍前の水準までは戻っておらず、特に、貸切バスや高速バス、観光航路などは外出自粛の影響によりコロナ禍前に比べて大きく減少しており、厳しい状況が続いている。



【集計について】①各事業者が実施されている調査結果より集計（広島県バス協会：一般乗合13社、高速乗合11社、貸切33～51社（調査月により異なるため、1社平均としている。）、広島県タクシー協会：広島交通圏62社、広島県旅客船協会：一般旅客定期航路26社）②JR西日本の運送収入は駅等での取扱高（消費税を含む）であり、JR他社やその他鉄道会社等との清算が行われる前の収入である。（旅行会社での発売分を除く。）